

**アジア政経学会 2025 年度第 7 回アジア政経学会理事会  
議事録**

【日時】：2025 年 12 月 20 日（土）13:00~14:40

【会場】：オンライン（Zoom ミーティング）

【議長】：川島理事長

【理事・監事総数】：理事 24 名、監事 2 名

【出席者 18 名】：家永、石塚、磯崎、林、大庭、川島、日下、倉田、助川、鈴木絢女、鈴木隆、中西、福田、本名、増原、三重野（敬称略、以上理事）、遠藤、中岡（敬称略、以上監事）

【欠席者 8 名】：青木、阿古、梶谷、加茂、川上、小嶋、杉浦、中溝（敬称略、以上理事）

【オブザーバー 1 名】：横山（敬称略、2025 年度秋季大会実行委員）

川島理事長が議長席につき、13 時 00 分に開会を宣言した。併せて、倉田理事が出席理事 16 名、出席監事 2 名、欠席 8 名であることから、定足を満たしており、本理事会が有効に成立する旨を確認した。

**審議事項**

**1. 2026 年度春季大会について**

鈴木隆理事より、大東文化大学での 2026 年度春季大会の準備状況について説明がなされた。特段の異議は出されなかった。

**2. ニュースレターの発行形式について**

倉田理事より、配付資料に基づき、アジア政経学会ニュースレターの今後の発行方式案に関して説明がなされた。その上で、組版のみは維持しつつデジタル化し、メールでの送信に早急に転換することが提案された。審議の結果、次号より組版のみを維持したデジタル化、かつ、メール配信への切り替えという方針が承認されるとともに、メール配信の際にニュースレターの掲載先のリンクを貼り付けて案内することが承認された。会員に向けては、ニュースレター発行形式の変更についてメールで周知することとなった。

**3. 財政健全化について**

増原理事より、配付資料に基づき、学会財政の健全化に関する報告および提案が行われた。引き続き、鈴木絢女理事より、配付資料に基づき、学会財政の課題に関する報告が行われた。選挙のデジタル化および学会誌（紙媒体）の年一回発行にかかる課題について、次回の理事

会において詳細な検討を行うこととなった。

#### **4. 入会者・休会者・退会者・会費優待者の承認について**

倉田理事より、配付資料に基づいて、入会申請 7 件、退会申請 5 件、休会申請 2 件、会員優待に関する申請 2 件があったことが報告された。特段の異議なく承認された。また、住所不明者や会費未納者についても注意喚起がなされた。

### **報告事項**

#### **1. ホームページ関連の新規契約と更新依頼の手順について**

鈴木隆理事より、配付資料に基づき、ホームページ関連の新規契約締結の旨の報告と今後の更新依頼手順の共有がなされた。

#### **2. 2025 年度秋季大会開催報告**

劉建輝実行委員長の代理である実行委員の横山氏より、配付資料に基づき、2025 年度秋季大会開催の状況と会計について報告された。

#### **3. 70 周年企画について**

川島理事長より、70 周年記念事業について、報告が行われた。

#### **4. 『アジア研究』編集進捗状況**

日下理事より、配付資料に基づき、第 71 巻第 3・4 号、第 72 巻第 1・2 号の編集の進捗状況について報告がなされるとともに、投稿論文、特集企画、書評、「特集企画公募」と「調査旅費支援」制度の周知の状況について報告がなされた。

#### **5. 定例研究会について**

助川理事より、配付資料に基づき、2025 年 12 月 13 日に開催された第 39 回定例研究会の実施報告がなされた。

#### **6. ニュースレターについて**

石塚理事より、配付資料に基づき、第 65 号ニュースレターの発行準備状況が報告された。次号よりデジタル化されることとなったため、発行予定日が早まる可能性についても共有された。

#### **7. その他**

川島理事長より、清水理事長を偲ぶ会が 2026 年 5 月初旬に開催される予定である旨が共

有され、会の発起人にアジア政経学会の理事長として名を連ねたことが報告された。

14:40 に川島理事長が閉会を宣言し、審議を終了した。

以上

令和7年12月20日

一般財団法人アジア政経学会 2025年度第7回理事会

議長（理事長）

川島 真



議事録署名人（監事）

遠藤 環



議事録署名人（監事）

中岡 まり

